

三芳町長

# 林いさお

魅力あふれ

喜びいっぱい

幸せになれる町に

未来創造

32

の宣言

ダイジェスト版



## 1 “未来の命” 輝く まちづくり

**宣言 1** オンリーワンの「読書のまちづくり」を目指します

三芳町は、17年連続埼玉県市町村で一人当たりの図書館貸出冊数は1位。「よみ愛・読書のまち」をさらに推進し、オンリーワンの「読書のまちづくり」を目指します。

**宣言 2** マレーシアへの中学生海外派遣を継続します

マレーシア ペタリングジャヤ市との姉妹都市締結を機に、市主催のリーダーシッププログラムに中学生を派遣。国際感覚を持ったグローバルな人材を育成するとともに友好関係を深めていきます。

**宣言 3** 「子どもの幸福度世界一」オランダに学びます

ホストタウン認定を機に、中学生海外派遣等の交流を通して、心豊かな自立した人材を育成します。

**宣言 4** 立志の教育を推進します

ALTの増員、英検受験の促進による英語力の向上、朝読書、ICT環境充実等で学力を向上すると共に、志をもって自らの夢や目標にチャレンジする人材を育成します。

**宣言 5** トイレの洋式化をすすめます

児童生徒が快適に学校生活を過ごすことができるように、トイレの洋式化を計画的にすすめる衛生環境を改善します。

**宣言 6** 子育てで幸せになる町を目指します

妊娠から出産、育児まで子ども・子育て家庭を包括的に支援するとともに、少子化対策の一環として、不妊治療や不育症の家庭への支援を充実します。

**宣言 7** すべての子どもたちの豊かな暮らしを目指します

子どもの貧困が問題となる中、あたたかい居場所でもある子ども食堂やひとり親家庭、生活困窮家庭への学習支援活動等の取り組みを支援します。

## 2 幸せと共助の まちづくり

**宣言 8** 高齢者に優しいまちづくりを推進します

お年寄りが、いつまでも元気で過ごすことができる社会の実現のため、「高齢者にやさしいまちづくり懇談会」、アクティブシニアの活動支援など高齢者福祉政策を推進していきます。

**宣言 9** ふれあいセンター事業を継続します

移転された「ふれあいセンター」で事業は継続しながら、藤久保地域拠点施設整備基本構想に基づき、今後の「ふれあいセンター」事業について検討していきます。

**宣言 10** 個性を尊重した共生社会を目指します

障がいは個人個人の個性や特性です。障がいを知り、ともに生きていく共生社会の実現のために「あいサポート運動」を推進します。

**宣言 11** 健康長寿の町を目指します

3年間の健康長寿事業の成果に基づき、新たにフレイル予防に取り組み、健康長寿施策に取り組みでいきます。



**宣言 12** 地区社協とともに福祉的課題に取り組みます

少子高齢化が進み、地域の課題が複雑化、多様化する中で、地区社協とともに地域の福祉的課題に取り組みます

**宣言 13** 太陽の家移転の早期実現を目指します

旧清掃工場の閉鎖、ふれあいセンターの移転により、立地環境に変化の生じた「太陽の家」については、地域との共生を図れるよう移転の早期実現を目指します。

## 3 安心・安全の まちづくり

**宣言 14** 地域防災力を向上させます

減災・防災体制を強固なものとするため、自主防災組織の設立を支援するとともに、地域連携避難訓練を継続・発展させ、地域防災力を高めます。



**宣言 15** 遠隔自治体と災害時相互応援協定を進めます

大規模災害時における広域的な応援・受援体制を構築すべく、遠隔自治体との新たな防災協定を進めます。

**宣言 16** 安心安全の都市基盤整備を進めます

交通量調査に基づき、交通事故のない安心安全な道路整備を計画的に推進します。また、区画整理事業を完成させ、潤いのある快適な都市環境を創ります。

**宣言 17** 空き家対策条例を制定します

人口減少社会を迎え空き家問題が深刻化しています。条例を制定し、防災、防犯、衛生、景観等の生活環境を保全し、安全安心な町を推進します。

**宣言 18** 公共交通政策を推進します

デマンド交通の試行運転結果をもとに新たに路線バスの再編等を行い、公共交通を充実させます。

**宣言 19** 自然の森、総合スポーツ公園等の整備をします

緑のトラスト14号地での環境教育を進めるとともに、一日家族で憩える地産地消によるBBQ広場などの整備を進めます。

## 4 魅力あふれる元気の まちづくり

**宣言 20** 藤久保地域拠点施設整備計画を推進します

藤久保地域拠点の各施設が老朽化し、複合施設化が公共施設マネジメント推進計画に位置付けられています。三芳のシンボルとなる藤久保地域拠点ゾーンの計画を推進していきます。

**宣言 21** スマートICフル化開通を目指します

企業誘致、企業留置を含め地域経済の活性化など三芳町の「西の玄関口」として関越自動車道三芳PAのスマートICフル化、東京方面乗り入れの完成を目指します。

**宣言 22** 商工業の振興と地域経済活性化に努めます

企業懇談会や町長の事業所訪問などにより、企業ニーズを踏まえた商工業の振興に努めるとともに、地域経済活性化のため新たな産業用地開発に向けた調査検討を行います。



**宣言 23** 平地林を保全・再生します

平地林保全のために多様な参加者によるサポーター制度、萌芽更新を推進する助成制度等により平地林の保全・再生・活用を図っていきます。

**宣言 24** みよし農業を発展振興させます

日本農業遺産に認定された三芳町の都市農業。みよし野菜のブランド化をはじめ農泊事業、農業塾、6次産業支援など三芳町の農業をさらに発展させます。

**宣言 25** 芸術文化のまちづくりを推進します

芸術文化は私たちに「生きる力」を与え、人生を豊かにしてくれます。(仮)芸術文化条例の制定など心豊かな三芳独自の芸術文化のまちづくりを推進します。

## 5 良樹細根の まちづくり

**宣言 26** MIYOSHI オリンピアドを推進していきます

東京オリンピック・パラリンピックに向けて交流事業を実施し、新たな生き方の創造を目指します。

**宣言 27** 町政施行50周年へ向けてキックオフ!

2020年は、町政施行50周年に向け、三芳町の歴史を振り返り、未来へ新たな一歩を歩みだす記念事業を実施します。

**宣言 28** 対話を重視し、協働のまちづくりを推進します

まちづくり懇談会、出前町長室、町長の事業所訪問など「対話」を重視します。住民の皆さんの意見を広くお聞きし、政策立案に活かしていきます。

**宣言 29** まちづくりビジョンの見直しと策定をします

広く住民の皆さんの声を反映し、まちづくりのビジョンとなる第5次総合計画の見直し、新たな都市計画マスタープランを策定します。

**宣言 30** 行財政改革と財政基盤の安定を図ります

第6次行革大綱の推進と企業誘致、留置などにより税収増を図り、さらに行財政改革を進めるとともに行財政基盤の安定化を図ります。

**宣言 31** 女性参画の推進と多様性を尊重する社会の実現を目指します

各種審議会や管理職に女性を積極的に登用するとともに、性別等を越えた多様性を尊重できる社会を実現するため、広く住民の皆さんの意見を聞きながら、条例の制定を検討してまいります。

**宣言 32** 新たなシティプロモーション政策を推進します

広報みよし、FacebookやLINE等のSNSのほか、ドローンによる町の魅力発信や新たな民間大使により、町の魅力や情報を広く発信します。

# 私の決意

## 未来へ！ 新たな生き方の創造！

～ Change! Chance! Challenge! によるまちづくり Movement ～

2019年5月1日に新天皇陛下が即位され新しい御代が始まります。

新しい時代の幕開けです。

翌2020年は、56年ぶりに日本で夏季オリンピックが開催され、奇しくも三芳町が誕生し50年の節目の年を迎えます。

節目の年は、「維新」の時です。

「維新」とは、維（これ）新たなり。

ある書物に「維新」について

「宇宙人生は日々夜々創造変化、常に停滞することがない。日に新たに日に新たなりというのが自然の相であるから、停滞固定は造化に反する。我われは常に自己を新しくしてゆかねばならない。」

とあります。

維新は、Changeの時であり、Chanceの時であり、そしてChalleangeの時です。

この節目の時に、何をChangeし、どこにChanceを見だし、いかに果敢にChalleangeできるか。

ここに三芳町の未来の全てが懸かっています。オリンピック憲章には「オリムピズムはスポーツを文化、教育と融合させ、生き方の創造を探求するものである」と謳われています。

オリンピック・パラリンピックには世界と未来を変え、新たな生き方を創造する力があります。まちづくりも生き方の創造への探求です。

まちづくりは、先人たちが創り上げ、継承してきた歴史、伝統、文化、そして魅力と活力ある三芳町を、今を生きる私たちが未来への夢や希望と融合させ、未来の三芳町と私たちの生き方の創造を探求することです。

それを実現するのは、Change! Chance! Challenge! による“まちづくり Movement”です。

Movementの主体者、それは、「私」であり「あなた」です。

共に、新たな“まちづくり Movement”を起こしていきましょう。

三芳町長 林 伊佐雄

## プロフィール

- 1957年（昭和32年）10月30日生まれ  
國學院大學大学院文学研究科修士修了
- 趣味・・・読書、音楽鑑賞、サイクリング
- 好きな言葉・・・念ずれば 花ひらく（坂村真民）
- 尊敬する人・・・坂本龍馬、二宮金次郎、西郷隆盛
- 主な経歴・・・2007年、三芳町議トップ当選（2484票）2010年、2014年三芳町長当選  
入間東部地区消防組合・衛生組合管理者、消防団団長、東入間青年会議所理事長、  
日本青年会議所理事、NPO 法人国境なき奉仕団理事



## 林いさお後援会事務所

〒354-0045 三芳町上富1003  
TEL 049(259)2228 TEL 049 (258) 0968  
HP ≫ <http://www.isao.bz/> からお願いします。